

# 3年学年だより

令和6年度 第13号 金沢市立野田中学校

令和6年 10月11日(金) 発行

\* 個人情報の保護規定の確認に基づいて掲載します。

前期リーダー会のみなさんお疲れ様でした！

『自治的集団』という学年目標を掲げ、『自分たちで気が付き動ける集団』を目指し、様々な取り組みをリーダー会が企画してくれました。特に運動会に向け、クラスが一丸となれるようにと企画した『タイムアタック・リベンジマッチ』はクラスみんなが団結して楽しんで取り組んでいましたね。その成果が運動会の大成功につながったと思います。校長先生からは「3年生、大きく成長した！！」とお褒めの言葉をいただきました。『大人になって卒業する』まであと半年です。みんな全員が立派な大人となって卒業していけるように、後半戦を全力で頑張っていきましょう！！

## ○1組 会長 柿崎孝仁

最初はこのクラスでどんなことが起こるのかわからなかったけどとても良い前期を終えれたと思いました。1組のみんなは仲が良く明るいクラスでとても居心地がいいです。グループワークでもみんなそれぞれの意見を出し合っていてとてもいいクラスだと思いました。1組の学級目標は『来恩』でみんなそれぞれ目標達成するために頑張っています。運動会が終わったあとはみんなそれぞれ学年目標を達成するために頑張っていました。みんなそれぞれの個性があってとても良いクラスだなと思いました。まさに「みんな違ってみんないい」みたいな感じです。とてもたのしい前期だったので後期も楽しく終えられたらなと思っています。残す大きい行事はあと合唱祭と卒業式ぐらいだと思っています。全部成功できたらいいなと思っています。後期のリーダー会の人たちも頑張ってください！

## ○1組 副会長 皆平玲奈

前期の間、皆さん本当にありがとうございました。私が副会長になったとき、はじめに思ったことは、私にこの役が務まるのかという不安でした。しかし、私がこの役を全うすることができたのは、皆さんのおかげです。学校行事のときやリーダー会主催の取り組みで1人1人が協力しようという気持ちを持っていたからこそ、成し遂げることができました。また、リーダーの指示が上手くいかなかったとき、皆さんの助けや支えがあったからクラスがまとまりました。今回強く感じた、周りの人の支えの大切さを後期には支える側となって生かしたいと思います。そして、1組の学級目標である「来恩」ですが、人に恩を送ると自分にも恩や幸せが帰ってきます。自分は盛り上げる性格ではない、率先して声を出す性格ではない、そう思わずに自分の中の殻を破り、自分自身のために、クラス、学年のために頑張ろうとすると、大きな恩を送ることができます。そして、前よりも大いに成長し、自分自身の可能性が広がることで恩が返ってくるはずです。自分にできる支えを、どんなに小さなことでもいいので、後期のリーダーの方や合唱祭の代表者の方、そして、クラスメイトにしてみませんか。中学校生活、最後の半年も頑張りましょう。

## ○2組 会長 野津尚吾

僕は前期リーダーの活動を通して、恥ずかしさや自信のなさなどを改善できたと思っています。1番改善することができたと思えたのは、運動会が終わったときです。応援団に引っ張ってもらったおかげで改善できたのもそうですが、1・2年生のお手本にならなければという3年生としての責任感もあり、恥ずかしさなどを完全にではないけれど、無くして応援したりすることができました。これからも1・2年生を引っ張るため、特に行事で、しっかりと頑張っていきたいです。また、学年目標である「自治的集団」を目指して、クラスとし

ては、何か決めたりするときは特に、自分たちで話し合ったりすることが出来るようになってきたし、自分で行動するなどでもできるようになってきたと思っています。しかし、まだまだ先生の言葉で動くということが多いと思います。後期ではしっかりメリハリをもって、自分たちで動くという意識をクラス全体でもっていただけたいなと思っています。学年全体としても同じですが、自分で考えるということが出来てきたのではないかなと思うけれど、完全にすべてを自分たちで考えて動けるようになることこそ自治的集団の学級・学年になったといえると思うので、後期でも互いに協力していきながら頑張っていきましょう!! 前期で僕はとても成長できました。ありがとうございました。

## 2組 副会長 山村桜花

約半年間ありがとうございました。私は前期を通して学年も学級も大きく成長できたと思います。とくに運動会では応援団として、3年生としての姿を一二年生に見せることができたかなと思います。リーダーとして活動するのは今回で3回目だったけど、やっぱり人をまとめるのは難しいと痛感しました。最初、2組は授業中は静かで発言も少ないクラスでした。授業でも休み時間と同じくらい元気だったらいいのになと思っていましたが、いまは発言も増え笑い声も聞こえるようになりました。まだまだ改善点はありますが確実に成長できているのでこれからも一緒に頑張りたいです。修学旅行や運動会を通して団結力も高まって来たので二学期の合唱祭や遠足で更に高められたらいいなと思います。2年生までのリーダー会とは違って3年生のリーダー会は全校の代表なのでより責任感があり同じリーダー会でも特別な経験になったなと思いました。今までとは違う体験もできて楽しかったです。卒業するときに全部やりきったと思えるように行事も勉強も全部頑張ってお残りの約五ヶ月を充実させていきましょう!

## ○3組 会長 上出莉子

3年前期会長としての活動を通し、私の何が育まれたのか? そう考えたとき、第一に思い浮かんだものは「観察眼」です。このクラスには何が足りていないのか、今彼らに何を指示すべきなのか。常にこれらを考え、物事を俯瞰し観察する能力が向上したと感じています。また、クラスに足りないことを知り、それを如何にして改善するかを考え実行する「決断力」も磨かれたはずです。しかし実行したところで、うまくいかなかった場面も多々ありました。指示をうまく理解してくれなかったり、取り組みの効果が薄かったりなど、まだまだリーダーとして未熟な部分はあります。しかし3年3組は温かいクラスで、そんな私を受け入れ支えてくれました。私や副会長に頼らずとも、自ら考え行動することがほとんどでした。思うに、3組は「自治的集団」に最も近いクラスなのでしょう。先生やリーダーに指摘される前に、自ら行動し、自分たちに何が足りていないのかを把握し改善。そしてそれをその場しのぎのものにせず、他の場面でも活用し継続していく。クラスの一人ひとりが、まるでリーダーのように行動しているのです。

後期には合唱祭や遠足、卒業式と多くの行事があります。私達は常に成長していますが、特に行事のときには全力で取り組み、全力で楽しみ、進化してきました。後期を通し、完成された「自治的集団」になるであろう3組を見るのが、私はとても楽しみです。

## ○3組 副会長 竹田巧

僕は今までリーダーとして経験してきたことが今回活かされたと思います。今まで、リーダーの仕事は周りを見て全体に声をかけたり注意したりすることだと思っていました。でも、人に動いてもらうためには全体ではなく一人一人に声をかけなければならないということに気づきました。それが一番の成長だと思います。3年生になってすぐに始まった修学旅行では骨折のため列の先頭を歩くことはできなかったけど、松葉杖を持つなどのサポートをしてくれたり僕の指示を聞いてくれたおかげで大成功だったと思うし、僕自身も

すごく楽しめました。足が治ってからは、会長の負担をなるべく減らそうと思い、声掛けや細かい気づきができるようになりました。3組のクラスの雰囲気は一言で言って最高です。常に明るく元気で、行事に本気で取り組むクラスです。黄団は一クラスで運動会を成功させ、さらに仲が深まりました。今は運動会が終わって残る行事が少ないけど、残りの行事も3組が一番楽しんで、学級目標である圧倒的 No.1 クラスになれるようこのメンバーでやり遂げます。

#### ○4組 会長 高山千鶴

私は前期リーダー会の活動を通し、1番できるようになった力は話をまとめ、進める力です。私はもともと意見を出すことは得意でしたが、話をまとめる事は苦手でした。しかし今回のリーダー会では自分からリーダー会会長に立候補し、リーダー会の話し合いのときにみんなの意見をまとめたり、そこから話を仕切って進めるという今までやってこなかったことを行うことができました。

4組の4月はクラスメイト同士の壁が大きく、授業の発言も少なく、修学旅行では色々トラブルが多いクラスでした。しかし、今は4組こそ学年一仲の良いクラスだと思っています。その背景には行事やリーダー会主催の取り組みなどがあると思います。例えば給食のタイムアタックではみんなで声を掛け合い、良い記録が出たらみんな喜び、他のクラスに負けたらみんな悔しがるなどみんな同じ感情を共有し、終礼前のタイムアタック企画でも自分から友だちに声をかけて手伝うなどクラス全体で協力する場面が何度も見受けられました。4組の学級目標である「力戦奮闘～最高の盛り上がり～」は、力の限り全力で戦い、困難なことに立ち向かうという意味があり、この目標のようにひまわり祭「団結」では準備期間から応援団を中心とする声掛けを行い、全力で仲間を応援し、綱引きも1勝できたので全員で一致団結することができました。その結果赤団は三冠を取ることができたため、クラス目標も達成することができたと思います。前期の学年目標の「自治的集団」は先生方から指示される前に自分たちで行動するという意味でしたが、私は前期を通して学年・クラス全体でもっと先に行けると思いました。なぜなら前期は率先している人が増えた反面、自分から動かない人も多かったからです。「誰かがやってくれるから」「自分がやらなくても大丈夫」という考えを持っている人がいるため、後期リーダー会にはより一人一人の自主性を増やし、より良い学年を作って行ってほしいです。前期リーダー会の仕事は終わりましたが後期リーダー会の方々のサポートをしていきたいです。半年間ありがとうございました。

#### ○4組 副会長 堀田蓮

僕は、もともと4組は結構知らない人が多くて、副会長になったのにもかかわらず、クラスメイトと話せなかったのが本当にやっていけるのか心配でした。でも、日々の生活や修学旅行などを通してどんどん仲良くなっていて休み時間とかから明るい雰囲気になりました。そこからやっと声掛けとかリーダーらしいことができるようになりました。しかし、声かけても動いてくれなかったこともあったけど、そういった経験のおかげで自分もともと強めの口調で注意してしまっていたのでそういったことを見直すことができたし、一生懸命クラスのために頑張ってくれる人たちと特に協力することで協力していく雰囲気ができていってクラスが1つになっていくのも実感して、僕は何に見線に向けるかで掛ける言葉が変わることがわかり、より良いリーダーになれたと思います。学年でも最高学年として、特に運動会でみんなができるベストを尽くせました。この半年で自治的集団としてそれぞれが何をしたらよいかを考えて、個人で動いていたり、リーダーとかじゃなくても声掛けをしている姿がとて増えていて、3年生がリーダーのように責任感を持って、更に今の現状を良くしようとする最高の学年になっていってると思いました。後期では、盛り上げられるのはいいことだけどメリハリがまだできていないところが見られるので、リーダーではなくなるけどみんなの手本で

いられるような行動を心がけて、リーダーたちがイベントとか起こしてくれたときには積極的に参加、陰ながら協力していきたいと思います。

この半年、良かったことも悪かったこともあったけど、そのおかげで自分もリーダーとしても人としても成長できました。本当に楽しかったです。ありがとうございました。

#### ○5組 会長 石田彩季

私は最初、会長という仕事が終わるのかすごく不安でした。しかし、何とかここまでやってこられたのはみんなのおかげです。5組は最初、静かすぎて大丈夫かなと思っていたけど行事やタイムアタックなどの取り組みを通して、実はすごくやる気があって積極的だとわかりました。そのことを知れたからこそ、私も頑張ろうと思えました。また、積極的ではなくても、支えてくれる人が多くて元気をもらえました。みんなの協力があったからこそ、行事なども大成功になったと思います。前期の間にいいところがどんどん増えてきて更に良いクラスになったと思います。学年としては、球技大会や運動会を通して、やるときはやる、その力がある人たちだとわかりました。だからこそ、これからはその力をもっと高めて学校生活、行事を更に良くしていき、いい思い出をつくっていきませんか。後期はリーダー会ではないけれど、かげから自分にできることを探して支えられたらいいと思っています。前期の間、協力してくださって、支えてくださりありがとうございました。後期もさらに良いクラス、学年になるように頑張っていきましょう。

#### ○5組 副会長 大井山惇

僕はこの3年前期を通して「リーダーとして何ができるのか」をよく考えました。そして「ただ声を張り上げるだけではない、皆を引き込むような行動をしよう」という考えに至りました。僕が意識したことは大きく2つあります。1つ目は足を使うことです。普段のクラスでの整列から、修学旅行という大きな場面まで、僕は一人ひとりに呼びかけるようにして、最後までまとめることが出来たと思います。2つ目は積極的に行動することです。クラスで1つの考えを出すとき、リーダー会で取り組みを考えると、ただその場を進行するのではなく、自分の考えを積極的に発表しました。そして、学年目標や学級目標などに繋がれたと思います。次に学年目標である「自治的集団」についてです。よく「自治的集団」は「自ら治める」とあるので、先生から何か指摘される前に行動すれば良いと思う人がいます。しかし、僕はそれが完全なる「自治的集団」だとは思いません。0を1にするのではなく、1から2へとつなげる、それが僕達の目指すものではないかと考えます。「もっと○○したい。○○にしたらもっと協力できるのではないか」などの案を考えるのです。そのため、クラスで給食準備の速さを競う取り組みでタイムが縮まって皆で喜んだ時、ひまわり祭「団結」に、皆で一生懸命取り組むことが出来た時などには、この学年はより良いものになり確実に「自治的集団」に繋がったと思います。後期にもたくさん行事があります。「もっと！もっと！」という想いを具現化し、有意義な半年間をめざして、皆で一致団結して頑張っていきましょう。